

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証表

臨時交付金対象事業	
総事業費	6億9,314万2,698円
交付金交付額	6億4,125万4,000円
交付金充当額	6億4,125万4,000円

No	担当課	事業名	事業概要及び経費内訳等	交付金実績報告上の総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	所管課効果検証	実施計画に位置づけた成果指標(当初)	成果指標(結果)
1	保育課	保育所等給食費減免事業(令和3年度公立分)	【概要】市内公立保育所に通う子どもの給食費を減免し、子育て世帯を支援しました。 【経費内訳等】公立保育所等24園の給食費の減免額	50,168,700	38,018,674	R3.4.1	R4.3.31	経済的な影響を受けていた子育て世帯の負担軽減に寄与した。		
2	保育課	保育所等給食費補助事業(令和3年度私立分)	【概要】市内私立保育所等に通う子どもの給食費を減免し、子育て世帯を支援しました。 【経費内訳等】私立保育所12園 ※この他、私立保育所等18園、市外保育所等通園市内在住者55名に対しても同様の事業を実施した。	25,172,110	21,369,400	R3.4.1	R4.3.31			
3	財産管理課	庁舎感染症対策事業(令和3年度)	【概要】ウイルス飛散対策として、市役所本庁舎トイレのふた付き便座を備えた洋式化改修工事を行いました。 【経費内訳等】改修工事(3か所)費一式	3,645,070	3,645,070	R3.4.15	R3.10.22	トイレにおける飛沫の拡散が防止され、庁舎利用者の感染リスクの低減を図ることができた。		
4	人権交通防犯課	自動車運転代行業継続支援事業	【概要】市民生活に必要なサービスである自動車運転代行事業者へ、事業継続支援を行いました。 【経費内訳等】3事業者への補助金(1台当たり20,000円)	300,000	300,000	R3.7.26	R3.10.15	公共交通機関等サービスの確保に寄与した。		
5	人権交通防犯課	タクシー事業継続支援事業	【概要】市民生活に必要なサービスであるタクシー事業者へ、事業継続支援を行いました。 【経費内訳等】3事業者への補助金(1台当たり50,000円)	3,800,000	3,800,000	R3.7.15	R3.10.29			
6	市民協働国際課	町内会活動DX推進事業	【概要】新たな生活様式に対応した町内会活動の活性化を促進するため、町内会電子回覧板導入研究及び地区集会施設のネット環境整備等に対する支援を行いました。 【経費内訳等】電子回覧板導入研究に係る連区長会への委託費(10町内会3,096,863円)、地区集会施設ネット環境整備等補助金(14町内会2,520,000円)	5,616,863	5,616,863	R3.6.18	R4.3.15	ICTを活用した町内会情報の発信・伝達等を支援することで、コロナ禍における町内会運営の負担軽減と活性化を図ることができた。また、地区集会施設に情報通信環境の整備を支援することで、オンラインによる書類の提出や会議等の開催が推進され、感染リスクの低減を図ることができた。		
7	市民協働国際課	地区市民館感染症対策事業	【概要】ウイルス飛散対策として、地区市民館トイレのふた付き便座を備えた洋式化改修工事を行いました。 【経費内訳等】改修工事(5館11か所)費一式	3,608,000	3,608,000	R3.11.17	R4.3.25	トイレにおける飛沫の拡散が防止され、地区市民館利用者の感染リスクの低減を図ることができた。		
8	商工観光課	商業団体等感染症対策環境整備支援事業	【概要】イベント開催に伴う商店街等が行う新型コロナウイルス感染症対策事業(体温検知設備の導入、アプリ開発費等)を支援しました。 【経費内訳等】2団体(2イベント)への補助金	2,000,000	1,000,000	R3.8.24	R3.12.15	地元商店団体が開催するイベントを支援することにより、新型コロナウイルス感染症拡大で落ち込んだ地域商業の活性化に寄与した。		
9	商工観光課	プレミアム付商品券発行事業	【概要】市内店舗等で使用できるプレミアム率30%(10,000円で13,000円分)の商品券発行事業を支援しました。 【経費内訳等】豊川商工会議所への補助金(事務費、プレミアム分等)	216,896,847	202,896,847	R3.7.1	R4.3.31	市内商店等で、777,343千円の商品券が使用され、市民生活の支援及び新型コロナウイルス感染症拡大で落ち込んだ市内経済の活性化に寄与した。		

No	担当課	事業名	事業概要及び経費内訳等	交付金実績報告上の総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	所管課効果検証	実施計画に位置づけた成果指標(当初)	成果指標(結果)
10	消防本部総務課	消防団詰所トイレ感染症対策事業	【概要】ウイルス飛散対策として、消防団詰所トイレの水洗化及びふた付き便座を備えた洋式化改修工事を行いました。 【経費内訳等】19か所(汲み取り式4か所は浄化槽埋設工事又は下水道接続工事費を含む。)改修工事費一式	21,307,000	21,307,000	R3.10.20	R4.3.15	トイレにおける飛沫の拡散が防止され、消防団員の感染リスクの低減を図ることができた。		
11	情報システム課	庁内リモートワーク等推進事業	【概要】市役所業務における職員のテレワーク環境を拡充するため、リモート接続用端末の購入及び環境整備を行いました。 【経費内訳等】リモート接続用PC購入費(40台3,154,800円)、ライセンス料等一式	4,039,310	4,039,310	R3.10.11	R4.3.17	職員のテレワークによる自宅での業務実施環境及び庁舎内での分散勤務環境を拡充し、業務継続性の確保を図ることができた。		
12	資産税課	課税資料等電子ファイリングシステム構築事業	【概要】窓口における三密状態の回避を図るため、家屋台帳の電子データ化及び住民情報システム等との連携作業を実施しました。 【経費内訳等】データ整備、住民情報システム等連携業務委託費一式	9,372,000	9,372,000	R3.11.4	R4.3.31	住民情報システム等に家屋台帳データを連携させることで、証明の交付及び課税内容の窓口説明の迅速化及び待ち時間の短縮につながり、接触機会の低減や三密状態の回避を図ることができた。		
13	市民税課	確定申告会場三密対策事業	【概要】申告会場における三密状態の解消と来場者の待ち時間削減を行うため、申告相談を予約制とするとともに、会場の感染症対策を実施しました。 【経費内訳等】予約コールセンター委託費一式	11,550,000	11,550,000	R3.11.10	R4.3.16	申告会場でのアンケート調査の結果、「来年度も予約制を希望する」が94.4%あり、市民からも好評を得、三密状態の解消を図ることができた。		
14	市民課	窓口簡易予約システム導入事業	【概要】市民向け窓口における三密状態の解消を図るため、混雑の可視化及び呼出機能を持つシステムを導入しました。 【経費内訳等】番号案内システム改修委託費一式	637,340	637,340	R3.11.18	R3.12.27	混雑状況が見える化され、呼出順が近づくまで駐車場の車で待機する方や、混雑を避けて来庁する方が増え、三密状態の回避を図ることができた。		
15										
16	保健センター	健康づくり活動推進事業	【概要】コロナ禍における健康増進や生活習慣病予防に積極的に取り組むよう動機づけを図るため、健幸マイレージ事業を拡充して実施しました。 【経費内訳等】健幸マイレージ景品費(179,800円)、広告費(264,000円)	790,906	765,826	R3.9.22	R4.3.31	広告による周知や、健幸マイレージ景品にQUOカードを追加したことで、健幸マイレージポイント達成者数が484人から949人と大幅に増加し、健康増進への取り組みをより広く市民に周知することができた。		
17	保健センター	ワクチン接種効率化事業	【概要】ワクチン接種の効率化のため、AI・OCR及びRPAを活用して手書き接種記録を健康カルテへ記録するための高速スキャナを配備しました。 【経費内訳等】スキャナ1台購入費	835,340	835,340	R3.11.5	R3.11.19	正確な接種履歴を記載した追加接種用予診票の効率的な作成を行うことができた。		
18	商工観光課	利子補給補助事業	【概要】愛知県融資制度を利用した中小企業者に対し、信用保証料の全部または一部、利子相当額の全部または一部を助成しました。 【経費内訳等】285社	79,043,500	79,043,500	R3.5.10	R4.3.31	中小企業者の資金繰り及び事業継続支援に寄与した。		
19	商工観光課	観光振興推進補助事業	【概要】市内観光関連事業者の支援や観光の振興を図るため、豊川市観光協会が行う、観光施設周辺店舗で使用できるスマートフォンを活用した割引クーポン券発行事業等に対して支援しました。 【経費内訳等】豊川市観光協会への補助金(事務費、クーポンプレミアム分等)	19,548,284	19,548,284	R3.9.22	R4.3.31	16,938千円分のクーポン割引利用及び周遊目的の「豊川お土産くじ」によるノベルティグッズ配布により、豊川稲荷周辺に店舗を構える事業者及び市内観光事業者を支援し、地域経済の活性化に寄与した。		
20	商工観光課	映画ロケ誘致補助事業	【概要】市内宿泊業等事業者の支援や観光の振興を図るため、豊川市観光協会が行う映画等ロケ誘致事業に対して支援しました。 【経費内訳等】豊川市観光協会への補助金(事務費、ロケ事業者への宿泊費等補助)	2,000,000	2,000,000	R3.9.22	R3.11.26	市内で映画ロケが実施され、市内宿泊業等事業者支援及び地元産物や豊川名物等の消費の促進につながることができ、地域経済の活性化に寄与した。		

No	担当課	事業名	事業概要及び経費内訳等	交付金実績報告上の総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	所管課効果検証	実施計画に位置づけた成果指標(当初)	成果指標(結果)
21	学校教育課	スクール・サポート・スタッフ配置事業(小学校)	【概要】国の「学校における新柄コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」を受け、校内の消毒作業などを行う補助スタッフ(会計年度任用職員)を配置しました。 【経費内訳等】小学校26校・51名の人件費	14,664,496	5,135,496	R3.4.1	R4.3.31	教員の消毒作業の負担軽減を図ることにより、教員は通常の教育課程に注力することができ、児童・生徒のコロナ禍における感染症予防と学びの保障を図ることができた。		
22	学校教育課	スクール・サポート・スタッフ配置事業(中学校)	【概要】国の「学校における新柄コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」を受け、校内の消毒作業などを行う補助スタッフ(会計年度任用職員)を配置しました。 【経費内訳等】中学校10校・15名の人件費	5,460,100	2,002,100	R3.4.1	R4.3.31			
23	学校教育課	ICT支援員配置事業	【概要】GIGAスクール構想による学習者用端末の配備を受け、学校におけるICT機器を活用した授業、教材作成、研修及びICT機器の管理等の支援を行いました。 【経費内訳等】小中学校への支援員配置委託費一式(支援員8名11か月分)	37,994,000	37,994,000	R3.4.21	R4.3.31	効率的なICT環境の整備・運用が可能となり、ICT教育の推進に大きく寄与した。		
24	市民病院経営企画室	病院事業会計繰出	【概要】豊川市民病院において、新型コロナウイルス感染症対策に要する機器の一部を購入しました。 【経費内訳等】豊川市民病院企業会計への繰出金(救急CT機器128,150,000円(うち128,100,000円充当)、血液ガス分析装置集中管理機器29,700,000円)	157,700,000	157,700,000	R4.3.31	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症に対応する三次救急医療機関として、必要な医療体制を整えることができた。		
25	消防本部総務課	救急活動資器材配備事業	【概要】新型コロナウイルス感染症(疑い含む)救急事案に出動する救急隊員が着用する感染防止着等必要な資器材を配備しました。 【経費内訳等】感染対策防護服、呼吸回路フィルター、感染防止衣等、新型コロナウイルス感染症拡大前と比較し使用量が増加した資器材購入費一式	2,943,820	2,943,820	R3.4.18	R4.2.18	コロナ禍における救急業務体制の強化及び感染予防を図ることができた。	救急搬送時の二次感染発生回数/0回	0回
26	中央図書館・保健センター・子育て支援課	公共施設感染対策物品配備事業	【概要】公共施設において、新型コロナウイルス感染を防止する必要な物品を配備しました。 【経費内訳等】各図書館、保健センター、市役所庁舎内親子交流スペースにおける消毒用アルコール、空気清浄機、オゾン式保管(消毒)庫等購入費一式	1,370,775	1,370,775	R3.5.18	R4.3.22	公共施設利用者の感染リスクの低減を図ることができた。	当該公共施設におけるクラスター発生回数/0回	0回
27	秘書課	非デジタル対応情報提供事業	【概要】非デジタル対応情報として、毎月発行の「広報とよかわ」にて、新型コロナウイルス感染症対策関係情報を発信しました。 【経費内訳等】広報とよかわ内で、新型コロナウイルス感染症に関連する情報を掲載した計16ページ分の印刷製本経費一式	661,235	661,235	R3.4.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症の予防啓発及び新型コロナワクチン接種の積極的な周知を行ったことで、本市におけるワクチン接種率の向上を図ることができた。	本市のワクチン接種率/全国平均以上(R4.1.14現在2回目接種率:本市85.4%、全国78.6%)	本市(5/23現在)80.9% 全国(5/20現在)80.5% ※1月以降に5歳以上の接種が開始されたため分母が増加し、接種率は変動しています。
28	保育課	保育園トイレ感染症対策事業	【概要】ウイルス感染防止対策として、保育園トイレの手洗い水洗自動化改修工事を行いました。 【経費内訳等】8園計162基の手洗い自動水栓設置費一式	12,017,002	4,093,120	R3.10.20	R4.3.4	手洗い時における蛇口ハンドルと手指の接触機会を無くすことで、保育園児等の感染リスクの低減を図ることができた。	当該公共施設におけるクラスター発生回数/0回	0回